DOLPHIN RESORT ドルフィンリゾート
営業時間／9:00～17:00　不定休
※天候・動物の状態等により営業、プログラムを中止させて頂く場合がございます。
お問い合せ・ご予約は
TEL.0735-59-3952
〒649-5172 和歌山県東牟婁郡太地町森浦 703-17

No.22

〒649-3503
和歌山県東牟婁郡串本町串本2300-1
ご予約 お問い合わせ 0570-080268
※ナビダイヤル(有料)
WEB予約は公式サイトが一番お得！！ 大江戸温泉物語 検索 http://www.oom.jp

No.21

■円月島（えんげつとう）
白浜のシンボル円月島。正式名は「高島」。その形状から「円月島」と呼ばれ親しまれています。【白浜町】

■椿西国三十三カ所と椿山公園
西国三十三カ所にならんで霊験あらたかな33体の石仏を安置した約1.5kmの散策路「椿西国三十三カ所巡り」それについでて椿山公園があり、パワースポット、フォトスポットとして人気があります。絵馬に願いを込めてお参りしませんか。【白浜町】

写真は「黒潮の宿すさみ」の浴場

No.20

No.19

■すさみ海中郵便ポスト
南紀熊野体験博（1999年4月から9月まで開催）を契機にすさみ町マリンスポーツフェスティバル実行委員会が設置。2002年にはギネスブックに「世界一深いところにあるポスト」として認定、掲載されました。【すさみ町】

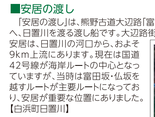
すさみ町役場　TEL.0739-55-2004
すさみ町観光協会 TEL.0739-34-3200 www.aikis.or.jp/~susami-k

No.18

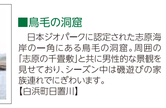
■餌やり体験/ドルフィンリゾート
プールサイドからイルカにエサをあげて、触って触れあえるコースです。水に入ることなく小さなお子様から、大人の方までお気軽にご参加頂けます。【太地町】

■徐福公園
約2200年前、秦の始皇帝の命により、不老不死の霊薬を求めて徐福が辿り着いたのはここ熊野の地であったと伝わっています。徐福は農耕、捕鯨、紙すきなどの技術をこの地へ伝えました。【新宮市】

■神倉神社
市街地の西、千穂ヶ峰の南端に鎮座する。ゴトビキ岩を御神体とし、高倉下命・天照大神を祭神としている。熊野三所大神の降臨の地であり、日本書紀に熊野神邑の天ノ磐盾と記載されている絶壁の上に、古代のムスは神がやどると信じていた。【新宮市】



■安居の渡し
「安居の渡し」は、熊野古道大辺路「富田坂」を下った「安居」の集落から「仏坂」へ、日置川を渡る渡し船です。大辺路街道では唯一、舟でわたる熊野古道です。安居は、日置川の河口から、およそ9km上流にあります。現在は国道42号線が海岸沿いの中心となっていますが、当時は富田坂・仏坂を越すルートが主要ルートになっており、安居が重要な位置にありました。【白浜町日置川】



■鳥毛の洞窟
日本ジオパークに認定された志原海岸の一角にある鳥毛の洞窟。周囲の「志原の千畳敷」と共に男性的な景観を見せており、シーズンオフは磯遊びの家族連れでにぎわいます。【白浜町日置川】

■江須崎
太平洋に突き出た周囲3kmの陸続きの島で、島全体が江須崎明神（春日神社）の神域になっています。森は「江須崎暖地性植物群落」として国の天然記念物。島内には遊歩道が整備され、散策が楽しめます。JR周参見駅から車で約20分。【すさみ町】

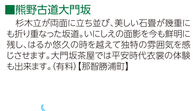
■高野坂
新宮の広角から三輪崎に越える御手洗海岸沿いの熊野古道です。距離は約1.5kmで、50mほどの高台を越える、海岸の景観が大変美しい古道です。道沿いには石畳が残り、念仏供養の石碑や石の地蔵、山伏を支配した聖護院宮の休憩所跡があり、自然と歴史が体感できる歩きやすく手頃な熊野古道です。【新宮市】

■阿須賀神社
熊野川河口近くにある蓬莱山（ほうらいさん）周倒の麓に鎮座する古社で、祭神は事解男命（ことさかのおのみこと）です。古くから熊野三山の神をまつり、平安時代から「阿須賀王子」とされました。熊野詣の人々が奉納した平安時代後期から室町時代の御正体（懸仏（かけぼとけ））約200面が社殿裏から出土するなど熊野信仰の重要な王子社でした。【新宮市】

■熊野那智世界遺産情報センター
世界遺産熊野那智大社にちなんだ社殿風の建物が目を引きます。1階では那智の火祭りの映像が見られ、2階には温泉、競には農産物直売所があります。那智の滝まで車で10分ほど。JR那智駅に併設されているので、電車で来てそのまま熊野古道ウォークを始められる方もいます。歴史に思いを馳せる旅を、ここから始めてみませんか。【那智勝浦町】

■八草の滝
日本の滝百選の一つに選ばれた八草の滝は、約55mの高さから七色のしぶきをあげて流れ落ちる美しい滝。山桜が薄紅色に染め上げる花の頃、新緑に包まれた初夏は最も美しい見頃となります。【白浜町日置川】

■道の駅さすみ
旧江住中学校跡地の広大な敷地にある国道42号線の道の駅です。館内には、地元すさみや南紀の味覚が楽しめる海一望のレストランやバーベキューコーナー、地場産品の販売コーナーなどがあり、駐車場には電気自動車充電スペースも完備しています。また、卵の高台にあるので、国道42号の防災道の駅としての整備もすすめられています。【すさみ町】



■潮岬灯台
潮岬灯台は、30mの断崖に建つ白亜の灯台で、イギリス人技師リチャード・ヒュブラントン設計による木造灯台のシンボルの存在です。68段のらせん階段を上り台上に出れば、眼下に太平洋の大海原が広がり、灯台下には資料館も併設されています。明治6年の初点灯以来、100余年もの間、海上交通の要所として沖行く船を照らし続けています。【本州最南端】

■一枚岩
古座川町相瀬地内にある国指定の天然記念物は、高さ100m、幅500mの一枚の大きな巨岩で辺りの風物を圧して川沿からそそり立つ姿は圧巻です。四季折々には、桜、せっこく、紀伊しょうろうほととぎすの花が咲き乱れ、変化のある景観を楽しむことができ、春はキャンプでにぎわいます。【古座川町】

■熊野古道大門坂
杉木立が両側に立ち並び、美しい石畳が幾重にも折り重なった坂道。いにしえの面影を今も鮮明に残し、ほるか悠久の時を越えて独特の雰囲気を感じさせます。大門坂茶屋では平安時代衣裳の体験も出来ます。(有料)【那智勝浦町】

■道の駅 イノプータンランドすさみ
海岸線に沿って走る国道42号に面した道の駅です。駅では写真パネルなどで「イノプータン王国」の紹介を行っているほか、集落支援員による移住・定住に関する情報の提供、イベント・観光情報の発信を行っています。【すさみ町】

■江須崎
太平洋に突き出た周囲3kmの陸続きの島で、島全体が江須崎明神（春日神社）の神域になっています。森は「江須崎暖地性植物群落」として国の天然記念物。島内には遊歩道が整備され、散策が楽しめます。JR周参見駅から車で約20分。【すさみ町】

■円月島（えんげつとう）
白浜のシンボル円月島。正式名は「高島」。その形状から「円月島」と呼ばれ親しまれています。【白浜町】

■椿西国三十三カ所と椿山公園
西国三十三カ所にならんで霊験あらたかな33体の石仏を安置した約1.5kmの散策路「椿西国三十三カ所巡り」それについでて椿山公園があり、パワースポット、フォトスポットとして人気があります。絵馬に願いを込めてお参りしませんか。【白浜町】

写真は「黒潮の宿すさみ」の浴場

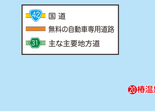
No.20

No.19

■すさみ海中郵便ポスト
南紀熊野体験博（1999年4月から9月まで開催）を契機にすさみ町マリンスポーツフェスティバル実行委員会が設置。2002年にはギネスブックに「世界一深いところにあるポスト」として認定、掲載されました。【すさみ町】

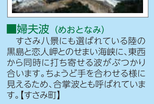
すさみ町役場　TEL.0739-55-2004
すさみ町観光協会 TEL.0739-34-3200 www.aikis.or.jp/~susami-k

No.18



■帰夫渚（めおとなみ）
すさみ八景にも選ばれている陸の黒島と恋人岬とのせまい海峡に、東西から同時に打ち寄せる波がぶつかり合います。ちょうど手を合わせる様に見えるため、合掌波とも呼ばれています。【すさみ町】

■ラムサールの海【串本町】



■串本海中公園
「ラムサール条約」に登録された世界最北限の珊瑚群生地、串本町錦浦は黒潮の恩恵を受け年間を通じて熱帯の魚を見ることができます。海中展望塔からは、その青く澄んだ世界を体感できます。【串本町】

■ウォーターアクティビティ

潮岬の海はマリンレジャーのメッカ、ダイビングやシュノーケリング、スタンドアップパドルなどウォーターアクティビティには事欠かない、ロケーション抜群の海での海水浴も楽しめます。【串本町】

No.17

No.16

No.15

No.14

No.13

■おくとろ公園キャンプ場
ダム湖畔にあるおくとろ公園には、7棟のバンガローと10台が収容できるオートキャンプ場があります。また、公園内にはおくとろ温泉があり、露天風呂やレストラン、売店もあります。【北山村】

■天然食酢かんきつ じゃばら
北山村にたった1本だけ自生していた、幻の柑橘「じゃばら」。名前は「邪気を払う」とお正月に縁起物として食べられていたことに由来しています。ゆずでもない、スダチでもない、独特な風味が特徴の酸っぱい果実で、村の特産品として栽培から加工に取り組んでいます。人気の100%果汁のほか、ポン酢やジャムなどもありますよ。【北山村】

■めはり定食
【熊野川郷土料理 かあちゃんの店】
熊野川沿いにある地元の産品販売と郷土料理のお店です。お食事処では、「茶がゆ」や「めはりずし」など熊野地域の家庭料理を食べることができます。この地域では有名なユキ印醤油である「印度（だどり）もち」や、地元のお野菜なども販売しています。道の駅瀞峡街道熊野川陸、【新宮市】

■那智の滝と三重の塔
神々の住む神聖な地域としてあこがれてきた熊野。那智の滝は、高さ133m、幅13mに及ぶ日本一の大滝。滝壁からほすべて大滝へと注がれるこの滝は、一層その神秘性が崇められています。【那智勝浦町】

■紀の松島めぐり
130ほどの大小さまざまな奇岩がまるで生き物のように点在し、遊覧船はぞれらの間をすり抜けるよう周航し、見るもの を圧倒します。【那智勝浦町】

■勝浦漁港
生マグロの水揚げ高は日本でも有数を誇る勝浦漁港。はえなわ漁で捕られた近海モノのマグロが早朝からところ狭しと漁港に並べられます。厳しいまさばしの仲買人たちが真剣勝負を繰り広げます。【那智勝浦町】

■串本応挙芦雪館
無量寺境内にある串本応挙芦雪館。円山応挙、長沢芦雪の作品を中心に、室町、桃山、江戸時代の絵画96点を展示しています。収蔵庫に収められている襖絵は国の重要文化財に指定されていますので、お天気の悪い日は見ることができません。【串本町】

■橋杭岩（はしぐいいわ）
大島に向かって約850mの列を成してそそり立つ岩柱。あたかも橋の杭だけが残ったような奇観は、南紀田指の景勝地です。【串本町】

国指定天然記念物